■医療扶助のオンライン資格確認導入に関する助成金の一括申請について

1. はじめに

- ・基本的に個別申請をお勧めしております
- ・以下の **2. 前提条件**と **3. デメリット**にご了承頂けた方のみ、**4. 申請方法**にお進みください。
- ・ご了承いただけない場合は個別申請をご利用ください。

2. 前提条件

- ・すべての申請対象機関のアカウントを作成済みであること。
- ・すべての助成金申請を実施する機関が現存している事。
- ・必要な証拠書類については、個別申請と同様になります。

3. デメリット

- ・不備について
 - 一括申請した場合、同時申請した機関のうち1機関でも不備が存在する場合、すべての機関の不備が解消されるまで助成金の交付決定が出来ませんので、不備を解消していただいた上で再申請して頂くこととなります。
 - ※個別申請の場合、相互関係が存在しないため、不備が無い機関のみを交付決定することが可能な個別申請がお勧めです。

・機関の現存状態について

- 一括申請後、交付決定されるまでの間に機関が現存しない状態となった場合、一旦すべての申請を取消しした上で、すべての機関の承継等の手続きを完了し、不備が無い 状態とした上で再申請して頂くこととなります。
- ※個別申請の場合、一部の機関が現存しない状態となっても、現存する機関のみを交付決定することが可能なので、個別申請がお勧めです。

4. 申請方法

・一括申請ファイルの作成と送信

以下のリンク先ページ最下部の「一括申請様式」のファイルリンクから Excel ファイルをダウンロードの上、記録条件仕様に沿って必要事項を記録してください。

<u>医療扶助 - 医療扶助のオンライン資格確認等導入に係る助成金について</u> (service-now.com)

以下のメールアドレス宛に、一括申請ファイルと証拠書類を添付のうえメール送信してください

maosubsidy@ssk.or.jp

※このメールアドレスは受信専用となっております。

このアドレスにメール送信されても、返信内容の確認及びご返答ができません。 あらかじめご了承ください。

照会がある場合は以下の連絡先にご連絡願います。

オンライン資格確認等コールセンター: 0800-0804583 (通話無料)

月曜日~金曜日8:00~18:00 土曜日8:00~16:00(いずれも祝日を除く)

・証拠書類の作成

○証拠書類は、1機関分を1つの PDF ファイルにしてください。

(以下、機関別 PDF ファイルと呼称する。)

- ○1 機関に対して複数の証拠書類が存在する場合、1 つの PDF ファイルに結合してください
- ○機関別 PDF ファイルのページ順は以下の規則に沿ってください。
 - ①領収書
 - ②領収書内訳書(必要な場合のみ)
- OPDF のファイル名は次の命名規則に沿って記録願います。
 - [10 桁の機関コード][機関名称].pdf

例)

1234567890_○○診療所.pdf

※PDF 形式以外のファイル形式は受付出来ません。それ以外のファイル形式で提出した場合は不備となります。

・証拠書類を記録した媒体の作成 以下の例に沿ってフォルダを構成し、DVD-R 又は CD-R にデータを書き込んで下さい。

ディスク媒体のルートフォルダ | -フォルダ[フォルダ名はグループ名] | -1234567890○○診療所.pdf -1234567891××診療所.pdf - … - (省略) - …

・証拠書類を記録した媒体の送付 レターパック等の送付者自身が追跡可能な方法を用いて、以下の宛先に送付願います。 (令和6年3月4日必着)

〒105-0004 東京都港区新橋 2-1-3 支払基金 医療扶助の一括申請媒体受付係